

器 09 医療用エックス線装置及び医療用エックス線装置用エックス線管
一般医療機器 全身画像診断・放射線治療用患者体位固定具 (40902000)

* AHT 患者搬送システム

再使用禁止 (トランスウォーマーのみ)

【禁忌・禁止】

＜併用医療機器＞ ※相互作用の項参照

1) 核磁気共鳴装置 (MRI) と併用しないこと。

【形状・構造及び原理等】

*＜形状＞

(1) バキュームマットレス BabyPod2 用



バキュームマットレス NeoPod 用



吸引用ポンプ



(2) Pod 本体
BabyPod2

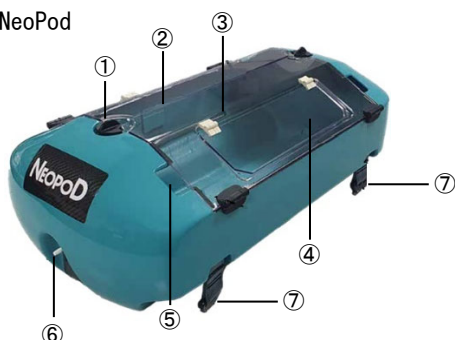


前面

背面

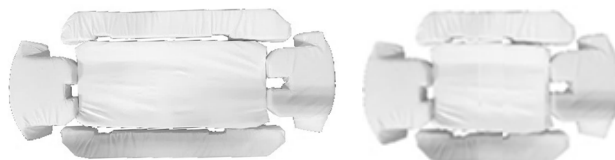


NeoPod



- | | |
|--------------------------|----------------|
| ① 蓋開閉用ノブ | ④ アクセスポート |
| ② ビューイングリッド | ⑤ チューブ用アクセスポート |
| ③ ポジショニングストラップ
固定用レール | ⑥ インレット |
| | ⑦ ストレッチャー固定具 |

(3) 衝撃吸収マットレス BabyPod2 用 NeoPod 用



(4) ポジショニングストラップ



(5) トランスウォーマー (単回使用)



メタルディスク (内蔵)

＜原理＞

バキュームによりマットレスを患者の体位に合わせて収縮し、ポジショニングストラップを併用して患者を強固に固定する。ストレッチャー固定具以外は放射線透過性の原材料を使用しているため、X線およびCTスキャンでの使用に適している。(ただし本品はMRI セーフに対応していない。)

【使用目的又は効果】

本品は、主に搬送や画像診断時において新生児・小児患者の体位を固定するために用いる装置である。

【使用方法等】

〔使用準備〕

- 1) Pod 本体両端の蓋開閉用ノブを回し、ビューイングリッド部分より左右に蓋を開ける。
- 2) 頭部／足部用の衝撃吸収マットレスをそれぞれ置き、ポジショニングストラップ固定用レールにポジショニングストラップを取り付ける。
- 3) 側面及び底部用の衝撃吸収マットレスを設置し、バキュームマットレスを底部用衝撃吸収マットレスの上に置く。

〔使用中〕

- 1) 患者を Pod 本体に入れる。
- 2) 強固な固定が必要な場合は、吸引用ポンプを用いてバキュームマットレスの吸引を行う。

本品には取扱説明書がありますので、必ず確認してください。

- 3) ポジショニングストラップにて固定する。
- 4) 保温が必要な場合は、トランスウォーマーの内蔵メタルディスクを折り、患者をのせる。
- 5) 蓋開閉用ノブを閉め、搬送・画像診断を行う。

【使用後】

- 1) 蓋開閉用ノブを開け、患者を取り出す。
- 2) 次回の使用のため清掃を行う。

*【使用上の注意】

*＜重要な基本的注意＞

- 1) AHT 患者搬送システム BabyPod2 は体重 8kg、AHT 患者搬送システム NeoPod は体重 5kg を超える患者には使用しないこと。
- 2) トランスウォーマーは印字面を下にして使用し、印字面を患者の皮膚に直接あてて使用しないこと。[低温熱傷のおそれがある。]
- 3) 開閉部やへりに荷重をかけないこと。[破損の原因となる。]
- 4) 本品を水で濡らさないこと。[破損を招くおそれがある。]

＜相互作用＞

【併用禁忌（併用しないこと）】

医療機器の名称等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子
核磁気共鳴装置 (MRI)	検査室に本装置を持ち込まないこと。	磁気により本装置が吸着されるおそれがある。

【保管方法及び有効期間等】

＜保管の条件＞

周囲温度：1～30 °C

直射日光を避け、使用しない際は保護カバーを掛けて保管すること。

【保守・点検に係る事項】

【使用者による保守点検事項】

・使用前

- 1) バキュームマットレス等に穴が開いていないか、傷がないかを確認する。
- 2) バキュームマットレスのバルブを開けて（長いチューブと短いチューブを接続する）、吸引ポンプで吸引し、マットレスが型崩れせずに固くなることを確認する。
- 3) バキュームマットレスのバルブを閉じて（長いチューブ、短いチューブの接続を外す）、マットレスが再膨張せず形状を維持することを確認する。

・使用後

- 1) 研磨剤を使用せずに柔らかい布等で汚れを落とす。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者：エア・ウォーター・メディカル株式会社

製造業者：Advanced Healthcare Technology Ltd.

(英国)